

よこはま動物園ズーラシア リカオンの「シー」が死亡しました



「シー」

よこはま動物園で飼育していたリカオンの「シー」が死亡しましたので、お知らせします。

○リカオン「シー」

- (1) 性別 メス
- (2) 誕生日 平成25年4月5日(11歳)
- (3) 死亡日時 令和6年10月26日(土) 午前11時30分死亡確認
- (4) 死因 胃幽門部及び十二指腸穿孔
- (5) 経過 令和6年10月23日より食欲減退を確認し経過観察していました。
26日の朝、動作緩慢が著しい状況だったため、レントゲン検査を実施。腹部の異常を認め麻酔下にて開腹手術を行うも、手術中に死亡しました。

●シーのプロフィール

平成26年11月21日に、南アフリカより来園しました。平成28年にゴウ(オス)との間にオス3頭、メス3頭の子どもを産みました。穏やかな性格で、ゴウとともに6頭の子どもたちを育て上げました。



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■リカオンについて

和名	リカオン
英名	African wild dog
学名	<i>Lycaon pictus</i>
分類	食肉目 イヌ科
分布	サハラ砂漠以南のアフリカの草原やサバンナ
生態	複数のオス・複数のメスと子どもたちで構成される「パック」と呼ばれる10頭前後の群れで暮らしています。狩りは群れの仲間と協力して行い、時速50kmくらいのスピードで獲物を追い仕留めます。狩りの成功率は他の肉食動物に比べて高く、別名「アフリカの狩猟犬」とも呼ばれます。体の大きさも、オスとメスとは性差がなく、パックのリーダーをメスが務めることもあれば、狩りも子育ても雄雌共同で行います。
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN) : 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	8頭 (オス5頭、メス3頭) ※今回死亡した個体を含まず
国内飼育園館	3園館 17頭 (オス8頭、メス9頭) ※令和6年3月31日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約15分、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約18分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000